

令和6年(2024年)度 公益財団法人津山社会教育文化財団 事業計画書

1. 令和6年度の事業概要

(1) 昨年11月は津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）創立60周年を迎え、各種記念事業を実施したが、本年度に持ち越した事案があり以下の事業を新規並びに継続展開する。

① 60周年記念誌の発行。 ② 第4室中国地方のジオラマの完成。

③ 森の芸術祭（令和6年度下期）の展示協力。

④ ナイトミュージアム（8月恒例行事）の内容、期間の刷新。

(2) 歴史民俗館及び森本慶三記念館の事業概要

津山市が主導する城下地区の活性化事業に、歴史民俗館及び森本慶三記念館の取り込みを推進し、城下地区全般の利活用を進める。

① 津山市との協業で、記念館の蔵書を図書タグ付け作業を推進する。

② 津山市との協業で、歴史民俗館の展示物の整理統合を推進する。

2. 博物館の運営（定款4条第1項）

（事業費15,940千円）

(1) 開館日数：年間311日（休館日：54日）

(2) 開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

(3) 入館料

（円）

	大人(高校生以上)	小人(小中学生)	幼児(4,5歳)
津山科学教育博物館 (つやま自然のふしぎ館)	800	600	400
歴史民俗館	500	300	無料
両館共通	1,000	700	400

※ 障がい者、高齢者（70歳以上）、団体（20人以上）等の割引制度あり

3. 展示の状況

(1) 津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）

第1～15室に以下の展示品を常設展示。

動物実物はく製標本類、化石類、貝類、蝶・昆虫・蜘蛛類、鉱石類、
人体標本(一部実物)類 総計約20,000点。

(2) 歴史民俗館

第1～3室に以下の展示品を常設展示。

津山商人、津山藩、及び森本慶三の足跡等 総計約800点。

(3) 森本慶三記念館

蔵書 約66,800冊、備品210点を別棟書庫に収蔵。(蔵書は搬出済み)

(公開展示は行わず、見学は予約制)

4. 企画事業の内容

(1) 津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）

① 創立60周年企画事業の継続。

- ・60周年記念誌の発行。
- ・「森の芸術祭」企画展示の協賛。

② 通常企画事業

- ・博物館実習(大学生対象) 学芸員資格取得のための実習。(8月下旬)
- ・館内学習会(小中学生対象) 館内見学とワークシートに基づく学習。(随時)
- ・館内研修会(高大学生対象) 特定の室での動物観察、スケッチ等実習。(随時)
- ・ナイトミュージアム(一般対象) 夜間博物館を開放し野生動物の夜の生態を疑似体験する。(8月上旬)

(2) 歴史民俗館・森本慶三記念館

昨年度に引き続き、津山城下地区の活性化事業に関する実証実験に参画し、城下地

区全般の利活用を進める。

5. 資料の収集、貸出し等

- (1) 資料の購入等：本年度の予定は無し。
- (2) 資料の貸出し：他施設の要望に応じて随時実施する。